



国土交通省 北陸地方整備局

神通川水系砂防事務所

記者発表日時

令和元年12月 5日

配布をもって解禁

飛騨地域で大規模土砂災害が発生した場合に備え 訓練を実施します

近年の大規模かつ広域的な土砂災害の発生状況を踏まえ、関係機関が迅速かつ適切に対応し、情報の共有のあり方や役割分担等の連携について確認・連携マニュアルの検証をすることを目的に、学習型・RP（ロールプレイング）方式を併用した、実践的な合同防災訓練を実施します。（詳細は別紙の通り）

1. 日時 令和元年12月12日（木）10:00～15:00

2. 場所 ふるかわちょう 古川町公民館（飛騨市古川町若宮2丁目1-66）

3. 主催 じんづうがわ しょうがわ 神通川・庄川上流域大規模土砂災害連絡協議会

構成機関：高山市、飛騨市、白川村
岐阜県（危機管理部防災課、県土整備部砂防課、飛騨県事務所、高山土木事務所、古川土木事務所、飛騨農林事務所）
林野庁 中部森林管理局 飛騨森林管理署
国土交通省（高山国道事務所、神通川水系砂防事務所）

4. 参加者数 約50名（予定）

5. その他 取材につきましては訓練を通して可能ですが、訓練の支障とならないようお願いいたします。

資料配付先

高山記者クラブ
建通新聞社

〇問い合わせ先（協議会事務局）

北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所

TEL 0578-82-1220（代表）

副所長(技術) 渡邊 剛（わたなべ つよし）(内線 204)

調査課長 岡田 武（おかだ たけし）(内線 351)

〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 1020-4

<http://www.hrr.mlit.go.jp/jintsu/>



(別紙)

○訓練スケジュール（抜粋）

9：30 開場
10：00 開会挨拶（飛騨市長）
10：15 合同防災訓練開始
11：40～12：40 休憩
14：40 合同防災訓練終了 ぶりかえり・講評
15：00 閉会

○「神通川・庄川上流域大規模土砂災害対策連絡協議会」について

会長：國島^{くにしま}高山市長

岐阜県内の神通川・庄川上流域において、大規模な土砂災害が発生した場合に備え、国・県・市村の関係機関による情報共有や連携体制の確立を目的として、平成26年12月1日に設立。同様の訓練を毎年実施しています。

○訓練方式について

□学習型方式とは？

司会進行者が災害シナリオに沿って質問を投げかけ、訓練参加者に回答を求めて質疑応答を行う形式。また、専門家や政府の立場から訓練内で付与される情報等についての説明を行う解説者を配置し、適宜解説を付しながら訓練を進める。

□ロールプレイング（RP）方式とは？

「役割演技法」とも呼ばれ、災害時の実際の状況に近いシナリオを仕組みながら、訓練「参加者」をコントローラー（状況を付与する進行側）とプレイヤー（訓練を受ける側）とに分け、それぞれの役割を演じること通じて、各局面での判断能力や災害対応能力を高めていくことを狙いとしている。コントローラーが演じるダミー機関等から災害状況等が付与され、プレイヤーが災害対応を判断、実行しながら訓練が進める。

○想定シナリオについて

あつがわだんそう
跡津川断層を起因とする、最大震度6強の地震が発生。

ひだしみやかわちょう
飛騨市宮川町で大規模な河道閉塞を伴う土砂崩落、しらかわむら
白川村では大規模な地滑り、他同時多発的に土砂災害が発生し、橋梁等の損傷に伴う道路交通寸断で孤立地区が発生していることを想定する。